

2024年9月10日

ユニバーサル・パブリッシング株式会社  
代表取締役社長 此下竜矢

## 当社ユニバーサル・パブリッシング株式会社と株式会社樹想社の資本業務提携についてのお知らせ

執行役員会長 長澤久

当社ユニバーサル・パブリッシング株式会社（以下「ユニバーサル・パブリッシング」）は本日、株式会社樹想社（以下「樹想社」）と資本業務提携を締結いたしました。当該提携により、株式会社樹想社は当社の全株式を取得いたしました。また当社代表取締役社長に樹想社社長此下竜矢が就任し、経営戦略面や財務面を担当し事業拡大を目指します。また当社前社長長澤久は執行役員会長に就任、樹想社より執行役員専務として松本光博を迎えて今後の引き継ぎ体制等を万全のものとし、営業・編集業務を強化してまいります。

樹想社は、雑誌、書籍、ムック類の企画・編集、各種映像及び音声ソフトの企画・プロデュースを手掛ける企業で、業歴は34年に及びます。特に大手出版社の漫画作品コンテンツに関連書籍、イベント、商品、映像、や関連作品に仕上げるコンテンツ展開編集に定評があります。

一方当社ユニバーサル・パブリッシングは、クリエイターがSNSやWeb上に発表している小説、ブログなどの原作をもとにコミック化することや、ビジネス関連の書籍を漫画化し、また各種のノウハウや知識などを分かりやすい形で解説する書籍などの企画、デザイン、DTP、ネーム作り、構成、校正などのクリエイティブ編集を、大手出版社などから請け負って作品化してまいりました。その中で、数々のヒット作を生み出して来た実績を重ねております。

ユニバーサル・パブリッシングが漫画コンテンツ制作の大元である企画・ネームから作成を受け持つ「川上」とすれば、樹想社が漫画コンテンツを原作にその他の書籍・イベント・商品などに展開する役割を果たす「川下」に相当する事業領域に強みを持つことから、今回の提携により、スムーズかつ効果的な協業が期待されます。これにより、両社は各々の強みを活かし、シナジー効果を最大化することを見込んでおります。

## 【本件の背景と目的】

本件の株式取得により、樹想社は以下の点で樹想社・ユニバーサル・パブリッシング両社事業の拡大と強化を図ります：

### 1. クリエイター支援の強化

ユニバーサル・パブリッシングのクリエイター支援体制を取り入れることで、より多くの才能あるクリエイターとのコラボレーションを実現し、コンテンツの質と量を向上させます。

### 2. メディア展開の多様化と拡大

樹想社のコンテンツ展開ノウハウをユニバーサル・パブリッシングのコミック化・専門知識を漫画化する強みを組み合わせることで、今後より多くの取引先に対してコンテンツ提供と商品化をミックスした複層的な提案を行うことによる、一層の事業拡大が期待されます。

### 3. 市場競争力の向上

両社の協業により、新たなビジネスモデルを構築し、業界内での競争力を一層強化します。

## 【今後の展望】

上記に伴い、株主変更並びに代表取締役変更名を行います。これによりユニバーサル・パブリッシングの事業承継が滞りなく実行され、今後長期にわたる事業継続を進めて参る体制が整いました。また今後、樹想社とユニバーサル・パブリッシングは、共同で新たなプロジェクトを立ち上げるなど、クリエイティブコンテンツの制作において革新的な取り組みを進めてまいります。両社の強みを最大限に活かし、読者・視聴者にとって魅力的なコンテンツを提供し続ける所存です。

## 【問い合わせ先】

ユニバーサル・パブリッシング株式会社

<http://www.u-publishing.com>

〒112-0005

東京都文京区水道 1-5-24 マルワイビル 202

執行役員専務 松本光博

【新資本業務提携先樹想社代表作】 <http://www.kisousha.co.jp/>



集英社 23年7月4日刊行	集英社 24年2月16日刊行	愛と絆の原画展実行委員会 24年8月10日刊行	マイクロマガジン社 23年11月30日刊行	集英社 23年3月8日刊行
------------------	-------------------	----------------------------	--------------------------	------------------

【当社ユニバーサル・パブリッシング代表作】



KADOKAWA 23年3月17日刊行	日本能率協会 マネジメントセンター 22年2月23日刊行	ホビージャパン 10年12月24日刊行	ワン・パブリッシング 21年4月3日刊行	KADOKAWA 21年12月6日刊行
------------------------	------------------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------



資本提業務携契約は和やかに笑顔で進みました。

契約締結後、スタッフを交えて今後の展開について初ミーティングを行いました。